

多感覚な展示会

ご来館ありがとうございます
ございます

From 向陽の里

令和2年 10月6日(火)~10月28日(水)



こいのぼり (音絵)

空に泳ぐこいのぼり。音絵で創る5月の作品です。

たけのこ

春に向陽の里で収穫したタケノコ。根っこ付きの立派なタケノコを皆で描きました。



こいのぼり (布製)

「こいのぼりプロジェクト」と題して、各寮1本ずつ巨大こいのぼりを制作。今年は施設玄関前に5匹並んで泳ぎました。



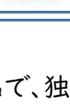
ボレロ

ラヴェル作曲「ボレロ」
1本に繋がり続けるスネアドラムを、線で描きました。



夏の作品

色水作品・傘のデザイン



個人作品

Eさんが日々描いた作品で、独特な色合いが特徴です。

ガーランド風ウエルカムフラッグ

にじみ絵「春」(音絵)

初春にメタルホンのあたたかな音を、和紙に絵の具がじんわりと広がる様子で描きました。

多感覚セッションとは・・・

「豊かな生」を実現することを目的に、音楽療法を主体とした芸術療法・運動療法を行う、向陽の里オリジナルの活動です。今、ここで、一緒に生きている、一緒に楽しめる、という可能性を、自分自身が十分に感じられること。この重要性に障害のあるなしは関係ありません。誰もが豊かに「自分の生」を全うできる、その限りない喜びを作品たちが語りかけてくれます。

おとえ音絵

について・・・



音楽療法の手法(活動)の一つで、音・音楽を聴き、そのイメージを自由に描く活動です。タイコ、笛、シンバル、木琴、缶などの音、CDや生演奏など様々な音楽を、自分が感じたままに描きます。ありのままを表現し、その感性が受け入れられる体験で気持ちも開放されます。

たけのこ



ソファ

こ

い

の

ぼ

り

紙相撲

実際に使った紙相撲で遊びました。



アマビエ

無病息災を願って制作。



やさしい



音絵

毎年行われる職員研修で描いた、個人作品です。

活動写真

多感覚セッションの普段の活動の様子です。
※写真を撮影することはご遠慮ください。

書初め

毎年、年初めのセッションでは書初めを行っています。

こようの庭

自然豊かな向陽の里の季節の恵みを描きました。柿はゴムボールに絵の具を付けて描く等、その質感が再現できる画法で、音声や音を使いながら描きました。

クリスマス

イラストで飾るツリーや、フェルトのサンタさん。かわいいリースも楽しい!

